

2025年度 日印産連表彰 表彰者一覧

■40周年特別表彰

①日印産連役員永年功労者

(敬称略、在任期間順)

氏 名	所属企業	年齢	団体	役職・在任期間	在任年数	計
田畠 一彌	株式会社久栄社	91	印刷工業会 全日本印刷工業組合連合会 印刷工業会 印刷工業会	理事：昭和60年5月23日～平成6年6月14日 常任理事：平成6年6月14日～平成10年6月14日 理事：平成10年8月27日～平成14年6月14日 常任理事：平成14年6月14日～平成23年6月8日	9 4 4 9	26年間
下谷隆之	株式会社千修	89	印刷工業会	理事：平成3年6月13日～平成20年6月14日 常任理事：平成20年6月14日～平成26年6月11日	17 6	23年間
浅野 健	株式会社 金羊社	76	全日本印刷工業組合連合会 印刷工業会	副会長：平成16年6月14日～平成20年6月14日 常任理事：平成20年6月14日～平成22年6月14日 副会長：平成22年6月14日～令和4年6月16日 相談役：令和4年6月16日～	4 2 12 3	21年間

②日印産連事業永年功労者(プライバシーマーク・グリーンプリンティング事業)

(敬称略、在任期間順)

氏名	委員会・事業等	役職(期間)	会社・団体名	役職
須田 治樹	・リサイクル紙製商品研究委員会 ・環境対応協議会 ・グリーン購入検討会・GP推進部会 ・グリーンプリンティング認定 ・環境優良工場表彰審査委員会	委員(1999～2006年) 委員長(2001～2005年) 委員(2000～2015年) 審査員(2007年～現在) 委員(2002～2019年)	(旧)凸版印刷株式会社～個人事業主	
牧山 嘉道	プライバシーマーク審査センター	審査委員長(2007年～現在)	リップル法律事務所 (一財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC) プライバシーマーク審査委員会 日弁連・国際交流委員会	弁護士、弁理士 委員 委員長

③賛助会員団体

(五十音順)

印刷インキ工業会
環境保護印刷推進協議会
全国グラビア製版工業会連合会
公益社団法人日本印刷技術協会
(一社)日本印刷産業機械工業会
日本製紙連合会
日本洋紙板紙卸商業組合
日本洋紙代理店会連合会
(一社)日本WPA(日本水なし印刷協会)
プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会

■ 印刷功労賞

(敬称略、団体ごとに五十音順で表記)

	氏 名	推薦団体名	団体役職名	会社名	会社役職名	年齢
1	富岡 忠司	印刷工業会	軟包装衛生協議会 常任理事	共同印刷株式会社	常務執行役員 生活・産業資材事業本部長	65
2	野口 晴彦	印刷工業会	軟包装衛生協議会 会長	TOPPAN株式会社	専務執行役員 生活・産業事業本部長	63
3	白橋 明夫	全日本印刷工業組合連合会	参与	株式会社白橋	代表取締役社長	65
4	土屋 勝則	全日本印刷工業組合連合会	参与	音羽印刷株式会社	代表取締役社長	61
5	添田 秀樹	日本フォーム印刷工業連合会	会長	TOPPANエッジ株式会社	相談役	64
6	尾形 文貴	一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会	副会長	株式会社みつわ	代表取締役会長	72
7	宮地 啓一	全日本製本工業組合連合会	副会長	株式会社九秀製本ドットコム	代表取締役	66
8	坂本 研一	全日本シール印刷協同組合連合会		株式会社九州クラフト工業	会長	62
9	母里 圭太郎	全国グラビア協同組合連合会	副理事長	株式会社 平野屋物産	代表取締役	60
10	田中 潤一郎	日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会	副会長	有限会社田中凸版	会長	70
11	中村 清泰	全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会	理事	株式会社 東ブリ	代表取締役	78

■ 印刷振興賞

(敬称略、団体ごとに五十音順で表記)

	氏 名	推薦団体名	団体役職名	会社名	会社役職名	年齢
1	猪野 正人	印刷工業会		株式会社DNPグラフィカ	代表取締役社長	63
2	木田 幸延	印刷工業会		株式会社 千修	執行役員 制作管理本部 本部長	61
3	道用 雅浩	印刷工業会	一般財団法人ニューメディア開発協会理事 次世代ICカードシステム研究会理事	TOPPANエッジ株式会社	シニアアドバイザー	63
4	南 敏之	印刷工業会		日本製紙キッドパッケージプロダクト株式会社	江川事業所 製造部長	57
5	岩永 寛毅	全日本印刷工業組合連合会		有限会社三省堂印刷所	代表取締役社長	71
6	岩渕 均	全日本印刷工業組合連合会		関東図書株式会社	代表取締役	77
7	筒井 善樹	全日本印刷工業組合連合会		筒井紙業印刷株式会社	代表取締役社長	70
8	永野 修一	日本フォーム印刷工業連合会	北海道フォーム印刷工業会 正会員	北陽ビジネスフォーム株式会社	代表取締役会長	77
9	福田 和寿	日本フォーム印刷工業連合会	関東フォーム印刷工業会 副会長	MCP株式会社	取締役製造本部長	58
10	本村 豪経	一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会	理事	アイメディア株式会社	代表取締役	52
11	渡邊 辰美	一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会	理事	株式会社あいわプリント	代表取締役社長	73
12	小木 忠之	全日本製本工業組合連合会	東京都製本工業組合 理事	小澤製本株式会社	代表取締役	61
13	鶴田 龍士郎	全日本シール印刷協同組合連合会	京都シール印刷工業協同組合 副理事長	株式会社 京都シールレーベル	代表取締役社長	60
14	山口 圭介	全国グラビア協同組合連合会		富士特殊紙業株式会社	常務取締役	58
15	錦山 慎太郎	日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会	会長	株式会社共栄メディア	代表取締役社長	55
16	宮坂 次郎	全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会	東京スクリーン・デジタル印刷協同組合 理事	株式会社新興グランド社	専務取締役	60
17	工藤 久敏	全日本光沢化紙協同組合連合会	監事	株式会社 日本美術ライト商会	代表取締役	66

■ 特別賞		(敬称略)		
	団体名・活動内容	推薦団体名	代表者	推薦理由
1	大阪府印刷工業組合 デジタルの時代だからこそ「紙」の良さを啓蒙する 「紙育」イベント！ ペーパーサミットの開催	全日本印刷工業組合連合会	高本 隆彦	大阪府印刷工業組合では、「印刷（紙）はもっと楽しい！」「印刷（紙）はもっと面白い！」「印刷（紙）の可能性は無限大」をキーワードに、印刷の可能性を業界以外に広く周知するイベントとして、「ペーパーサミット」を令和4年から毎年開催している。新たな市場の開拓、新しいビジネスの種を育てることや、紙の大切さ、楽しさを知っていただき、クリエイターとコラボし、商品や企画を共に作り上げることで、自ら打って出られる力を養うため、印刷会社とクリエイターとのプレゼン会も行っている。今後も「紙」の良さを知ってもらうための本イベントは、中小印刷会社自身が印刷の魅力と可能性を発見することで、中小印刷業界の発展・振興に大きく貢献している。

2025年度日印産連表彰候補者 推薦理由

資料1-3

2025年7月22日

印刷功労賞

【情報公開日2025年8月4日】

(敬称略、団体ごとに五十音順で表記)

推薦団体名	氏 名	フリガナ	年齢	団体役職名	* 在任年数 ／中央団体・(社員在籍)	推薦理由	所属企業	役職
印刷工業会	富岡 忠司	トミオカ タダシ	65	軟包装衛生協議会 常任理事	1年	印刷工業会においては、2020～2021年度に軟包装部会の幹事長を務め、印刷業界における包装事業の振興と発展に寄与した。自社においては、包装事業部門において長年に渡って営業部門の責任者を務め、共同印刷の包装事業の拡大に貢献した。	共同印刷株式会社	常務執行役員 生活・産業資材 事業本部長
	野口 晴彦	ノグチ ハルヒコ	63	軟包装衛生協議会 会長	8年	同氏は入社以来パッケージ事業を中心に従事。印刷工業会においては、軟包装部会長を8年、そして軟包装衛生協議会の会長を2年歴任。パッケージ印刷産業の発展に大きく寄与しているため推薦する。	TOPPAN株式会社	専務執行役員 生活・産業事業 本部長
全日本印刷工業 組合連合会	白橋 明夫	シラハシ アキオ	65	参与	13年	平成28年度から令和6年度までの8年間、全印工連の常務理事、東京都工組副理事長・常務理事を、令和2年度から4年間、東京地区印刷協議会会長などの要職を務める。この間、全印工連において、組織共済委員会委員長として、「魅力ある組合づくり」を目指し、全国の組合員加入増強運動や各種共済制度加入促進キャンペーンを推進して大きな成果を上げるなど、印刷産業の発展向上に大きく貢献した。	株式会社白橋	代表取締役社長
	土屋 勝則	ツチャ カツノリ	61	参与	11年	平成26年から令和6年にかけて、全印工連常務理事、東京都工組副理事長・常務理事などの要職に就く。この間、全印工連教育研修委員会委員長として、経営者研修会や人材育成セミナーの企画・開催支援、印刷営業講座、印刷営業士認定試験などの制度教育事業の実施、オフセット印刷作業をはじめとする技能検定実施への協力など、様々な教育事業の推進に努め、現在の全印工連教育事業の礎を築いた功績は多大である。	音羽印刷株式会社	代表取締役社長
日本フォーム印刷 工業連合会	添田 秀樹	ソエダ ヒデキ	64	会長	2年	ビジネスフォーム業界のリーダーとして、TOPPANエッジにて要職を歴任し、営業のみならずグローバル事業や企画販促等で得た豊富な経験と知識を生かし、永年にわたり業界を牽引してきた。また、2024年には日本フォーム印刷工業連合会の会長、そして日本印刷産業連合会の副会長として、時代の変化に対応した構造変革に自ら取り組み、ビジネスフォーム業界の地位向上に寄与するとともに、団体活動を通じて印刷業界の発展に貢献した。	TOPPANエッジ株式会社	相談役
一般社団法人 日本グラフィック サービス工業会	尾形 文貴	オガタ ヤスタカ	72	副会長	12年	2008年から現在まで理事、監事、副会長を務める。「経営基盤確立委員会」の委員としてインターネット放送「ジャグラBB」を中心とした教育事業に尽力。「環境対策委員会」「CSR委員会」等の委員および委員長を務め、通算10年間にわたり印刷会社の環境対応の啓蒙に尽力。2012年より2015年まで「個人情報保護委員会」の委員に就任、Pマーク制度普及に尽力。2017年印刷振興賞受賞。	株式会社みつわ	代表取締役会長
全日本製本 工業組合連合会	宮地 啓一	ミヤジ ケイイチ	66	副会長	15	全日本製本工業組合連合会 副会長および福岡県製本工業組合 理事長、副理事長の要職を歴任。組合員の減少が続き地方組合の組織運営が困窮する中で、全国組合の事業運営を牽引している。2025年9月には全国大会福岡大会を開催実現し、地方小規模な工業組合ながら全国から組合員参加者を招き入れ、地域関連業界一丸となって成功裏に導くことで、今後の業界における新たなモデルを提示した。	株式会社九秀製本ドットコム	代表取締役
全日本シール印刷 協同組合連合会	坂本 研一	サカモト ケンイチ	62		8年	全日本シール印刷協同組合連合会副会長として3期6年務めて、地元九州シール印刷協同組合理事長を重任した。連合会技術委員の経験生かして、この間の九州協組では「工場長会(若手経営者)」を立ち上げ、自由闊達な活動を後押しして今の九州協組の礎を作った。この「工場長会」は全国の他協組にも刺激を与えていて、「組織の活性化」「シール印刷の技術力向上」に尽力された。	株式会社九州クラフト工業	会長
全国グラビア 協同組合連合会	母里 圭太郎	モリ ケイタロウ	60	副理事長	13年	13年間にわたり、九州グラビア協同組合の副理事長・理事長、12年間にわたり、全国グラビア協同組合連合会の理事・副理事長として組合運営に注力戴きました。また、若手組合員の先輩として啓蒙活動や新しい包材開発についても成果をあげられた。	株式会社 平野屋物産	代表取締役
日本グラフィック コミュニケーションズ 工業組合連合会	田中 潤一郎	タナカ ジュンイチロウ	70	副会長	16年	2009年より九州グラフィックコミュニケーションズ工業組合の副理事長として8年間組合活動を支え、各行事を通して組合のコミュニケーションを図る。2017年5月より理事長並びに日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会の副会長として組合活動全般を支えている。現在も会員数が減少する地区工組の現状をしっかりと捉えるとともに、全国組織の中でも副会長としての的確な意見を出し、今後の組合の在り方に対し積極的に発言し行動している。	有限会社田中凸版	会長
全日本 スクリーン・デジタル 印刷協同組合連合会	中村 清泰	ナカムラ キョヤス	78	理事	19年	約20年の長きにわたり、全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会の役員として連合会活動の円滑な推進に貢献した。また、2022年～2024年までは西日本スクリーン・デジタル印刷協同組合の理事長として、2025年に大阪で開催された全国大会の企画・準備に注力した。さらに、特許を取得した転写シートなど技術開発の重要性を業界の若手に積極的に啓蒙した。	株式会社 東プリ	代表取締役

印刷振興賞

【情報公開日2025年8月4日】

2025年度日印産連表彰候補者 推薦理由

資料1ー4

2025年7月22日

(敬称略、団体ごとに五十音順で表記)

推薦団体名	氏 名	フリガナ	年齢	所属企業名	役職	推薦理由
印刷工業会	猪野 正人	イノ マサト	63	株式会社DNPグラフィカ	代表取締役社長	1981年4月、大日本印刷株式会社入社。商業印刷の生産管理部門に従事し、2015年4月、株式会社DNPグラフィカ生産管理本部副本部長に就任。生産プロセスの最適化等に取り組み、2015年10月に取締役に就任。「人的資本ポリシー」を重視し、長期視点・人材育成・多様性の尊重・挑戦する文化の形成に尽力しつつマーケティング事業の業績確保に大きく貢献した。
	木田 幸延	キダ ユキノブ	61	株式会社 千修	執行役員 制作管理本部 本部長	株式会社千修入社後、主に営業部門で営業部長、執行役員営業本部長として金融機関等の主要顧客を担当、業務内容のデジタル化の流れにも迅速に対応し、売上基盤の拡大に寄与した。その後、執行役員制作管理本部長として、制作進行管理のDX化にも対応しつつ、高品質な制作物を安定的にかつ迅速に供給する生産体制を確立するとともに、印刷技術の継承を主要テーマに後進の育成にも尽力している。
	道用 雅浩	ドウヨウ マサヒロ	63	TOPPANエッジ株式会社	シニアアドバイザー	同氏は入社以来、セキュア系事業を中心に従事。印刷工業会においては、情報セキュリティ部会長を6年歴任。次世代ICカードシステム研究などセキュア印刷産業の発展に大きく寄与しているため推薦したい。
	南 敏之	ミナミ トシユキ	57	日本製紙リキット・パッケージ・プロダクト外株式会社	江川事業所 製造部長	入社以来39年間、2工場において液体紙容器の印刷・製造業務に携わり、印刷技術向上とともに品質安定・操業改善に寄与している。グラビア、オフセット及びフレキシ印刷機の操業経験があり、印刷に関する技術知見が幅広く、豊富であり、印刷機・製版・インキメーカーからの信頼が厚い。長年の卓越した技能と指導力をもって後進育成にも積極的に対応しており、事業所ひいては会社の成長にも大きく貢献している。
全日本印刷工業組合連合会	岩永 寛毅	イワナガ ヒロキ	71	有限会社三省堂印刷所	代表取締役社長	令和2年からの5年間、全印工連理事、長崎県工組理事長として、業態変革事業や幸せな働き方改革などの全印工連各種事業を積極的に推進したほか、本木昌造顕彰会会長として印刷文化財保存に尽力し、業界発展に寄与した功績は多大である。
	岩渕 均	イワブチ ヒトシ	77	関東図書株式会社	代表取締役	平成28年から令和2年の4年間、全印工連理事、埼玉県工組理事長の要職を務める。また、全印工連では、長年に亘り官公需対策協議会幹事を務め、中小印刷業界の主要な取引先である官公庁からの受注(官公需)に関する取引改善を進め、特に、知的財産権の保護活動に大きく貢献した。
	筒井 善樹	ツツイ ヨシキ	70	筒井紙業印刷株式会社	代表取締役社長	令和2年から全印工連理事および高知県工組理事長、四国地区印刷協議会副会長の要職を務める。また、平成26年から、組織共済委員会の委員を務め、組合員加入増強活動や共済制度加入促進キャンペーンの推進に尽力し、多大な成果を上げた功績は顕著である。
日本フォーム印刷工業連合会	永野 修一	ナガノ シュウイチ	77	北陽ビジネスフォーム株式会社	代表取締役会長	北海道フォーム印刷工業会の理事及び会員として、業界活動に積極的に参画し、地域の印刷関連事業の振興に尽力。技術向上や情報共有を通じて北海道印刷業界の発展に多大な貢献を果たしている。
	福田 和寿	フクダ カズヒサ	58	MCP株式会社	取締役製造本部長	入社以来40年の長きにわたり、製造部門から営業部門まで幅広い分野でビジネスフォーム業界の発展に貢献した。また関東フォーム印刷工業会では、理事および副会長として団体の活動に積極的に関り、特に「活性化委員会」のメンバーとして自らリーダーシップをとり、若手会員の育成に取組み、当会の活動活性化に大きく貢献した。
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会	本村 豪経	モトムラ タケノリ	52	アイメディア株式会社	代表取締役	2017年から現在まで理事を務める。2018年から2022年まで青年部代表幹事に就任。2022年より広報委員会委員長として動画配信、機関誌、広報アプリ運営等、社団の情報発信の中核を担っている。
	渡邊 辰美	ワタナベ タツミ	73	株式会社あいわプリント	代表取締役社長	2018年より現在まで、全国理事を務める。また、2018年から現在まで北海道地方協議会 地協会長、2014年より現在まで北海道支部 支部長を務め、地協支部活動に貢献した功績は多大である。
全日本製本工業組合連合会	小木 忠之	オギ タダユキ	61	小澤製本株式会社	代表取締役	2018年より全日本製本工業組合連合会理事ならびに東京都製本工業組合 経営・環境委員長を歴任。日印産連グリーンプリンティング推進部会委員歴は現在まで10年間に及び、GP認定制度の普及推進ならびに業界の環境保全事業へ果たした功績は大きい。
全日本シール印刷協同組合連合会	鶴田 龍士郎	ツルタ リュウシロウ	60	株式会社 京都シールレーベル	代表取締役社長	全日本シール印刷協同組合連合会では、常務理事兼技術特許委員長を6年務めて現在も常務理事は重任している。この間、毎年実施のシールラベルコンテストでは「規定課題」の応募活性化に取り組むため勉強会を主催して実施している。また、技術特許委員長在任中には、当連合会にある4委員会を活性化することに着目して「4委員会合同セミナー」を開催してシリーズ化した。
全国グラビア協同組合連合会	山口 圭介	ヤマグチ ケイスケ	58	富士特殊紙業株式会社	常務取締役	外国人材をグラビア業界に導入するテーマに早くから取り組み、日本人と同等に手厚く親切に指導に努められ、自ら日本語教室を開いて、日本語指導に注力され効果をあげられた。また、グラビアの3K対策に取組み、年をとっても誰でもオペレーションできるグラビア印刷機とその周辺機器の開発にも当たっておられる。
日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会	錦山 慎太郎	ニシキヤマ シンタロウ	55	株式会社共栄メディア	代表取締役社長	枚葉デジタル印刷機を活用した色校正を考案し、デジタル印刷による色校正を市場に広く普及、浸透させた。色校正市場のゲームチェンジャーとして、印刷業のデジタル化を推進した功績は特筆するに値する。
全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会	宮坂 次郎	ミヤサカ ジロウ	60	株式会社新興グランド社	専務取締役	透明なUVインキを立体的に盛り上げ印刷する点字印刷を開発し、従来のエンボス式に比べ、摩耗による汚れ、潰れが少なく、耐久性に優れていると高い評価を得た。また全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会専務理事として、2022年11月に開催した創立50周年記念式典の運営を主導し、講師に菅義偉第99代総理大臣を招くなど業界のイメージ向上に大きな貢献を成した。
全日本光沢化工紙協同組合連合会	工藤 久敏	クドウ ヒサトシ	66	株式会社 日本美術ライト商会	代表取締役	組合減少により財務状況が厳しくなり、堅実な組合運営が求められる状況において、適正に会計処理が行われているか厳しい目線で監査を行っている。ベテラン組合員と若手組合員のパイプ役となり組合活性化に努め、幅広い知識と経験で組合事業、運営に尽力している。様々な行事に積極的に参加し、組合を大いに盛り上げている。

2025年度日印産連表彰候補者 推薦理由

資料1- 5

2025年7月22日

特別賞
【情報公開日 2025年8月4日】

(敬称略)

推薦団体名	団体名	活動内容	代表者	推薦理由
全日本印刷工業組合連合会	大阪府印刷工業組合	デジタルの時代だからこそ「紙」の良さを啓蒙する「紙育」イベント！ ペーパーサミットの開催	高本 隆彦 (タカモト タカヒロ)	大阪府印刷工業組合では、「印刷(紙)はもっと楽しい！」「印刷(紙)はもっと面白い！」「印刷(紙)の可能性は無限大」をキーワードに、印刷の可能性を業界以外に広く周知するイベントとして、「ペーパーサミット」を令和4年から毎年開催している。新たな市場の開拓、新しいビジネスの種を育てることや、紙の大切さ、楽しさを知っていただき、クリエイターとコラボし、商品や企画を共に作り上げることで、自ら打って出られる力を養うため、印刷会社とクリエイターとのプレゼン会も行っている。今後も「紙」の良さを知ってもらうための本イベントは、中小印刷会社自身が印刷の魅力と可能性を発見することで、中小印刷業界の発展・振興に大きく貢献している。